

## 2026年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催：滋賀職業能力開発促進センター（ポリテクセンター滋賀）

（問い合わせ先）生産性センター業務課 TEL：077-537-1176

コース番号	029	訓練分野	A.品質保証・管理－品質保証・管理手法
コース名	品質管理実践		
正式な コース番号・ コース名	26-25-12-011-029 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 － ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2027年2月9日（火） 9：30～16：30（昼休憩 12：30～13：30） 受付開始 9：10 9：20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。		
会 場	ポリテクセンター滋賀 滋賀県大津市光が丘町3-13 JR石山駅から徒歩10分、京阪唐橋前駅から徒歩5分 無料駐車場有（事前予約不要） TEL：077-537-1176		
対 象 者	初任層・中堅層  ●「品質管理基本」を受講した方または品質管理検定3級程度のスキルを有する方 ●品質管理活動に取り組みたい方 ●QCサークルを活性化させたい方 ●QC的問題解決法を理解したい方		
習得する スキル等	●品質管理の考え方 ●不良・クレームゼロを実践するために必要なスキル		
ポイント	設計、製造、生産技術、品質管理・品質保証等、より具体的な場面を想定した実践的な品質管理手法・事例についてカリキュラムを構築し、短期、中長期の両面から実践できることを意識したカリキュラムとなっています。統計的な理論よりも実践を意識したものとしています。		
内 容	1 品質管理の進め方 ①品質管理の基本（復習） ・品質管理と品質保証 ・QC7つ道具 ②未然防止型品質管理の必要性 ・未然防止とは ・各社事例  2 品質管理活動の推進 ①QCサークルとは ②QCサークルの進め方 ③QCサークルにおける問題解決と課題解決 ④QCサークルをうまくいかせるコツ 【演習】QCサークルの進め方		

	3 不良・クレームゼロの実践 ①未然防止、流出防止、再発防止・是正・予防 ②フロントローディング型新商品開発による未然防止 ・大部屋/コンカレントによる課題、リスク抽出 ・振り返り分析 等 ③変更点・変化点をベースとしたルーチン製品の品質管理 ・4M変更の見える化とリスク抽出 ・変更点・変化点管理とP-FMEA 等 ④新設備立上げと設備管理による品質管理 ・設備稼働状況、スキルの見える化 等 【演習】振り返り分析、過去トラブルデータを活用する ・まとめ		
実施機関	株式会社日本能率協会コンサルティング		
定 員	15 人	受 講 料	3,300 円 (税込)
使用ソフトウェア	-	実施機関・講師からのメッセージ	
持参品等	筆記用具	各企業ではQCサークル、改善活動を進められていると思いますが、昨今は非正規社員も増加し、なかなかQCサークルや改善活動を推進する時間の不足、教育不足という声も多数、お伺いします。 QC活動の様々な切り口、パターン、昨今のDXとの連携等もふまえ、品質管理の実践について皆さんと考えていきたいと思います。また、演習も入れて楽しくできたらと思います。	
備 考	-		